



ノハナショウブ

[野花菖蒲]

5本の樹

夏緑 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 在来種



科名 アヤメ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

日本各地の水辺や湿った草原に自生し、赤紫色の美しい花を咲かせる。園芸品種の花菖蒲（はなしょうぶ）の原種であるが園芸品種に劣らないほど大型の花をつける。和名は花菖蒲が作出された後から野花菖蒲とつけられたらしい。どちらの花も花弁の基部に黄色い筋が入る。



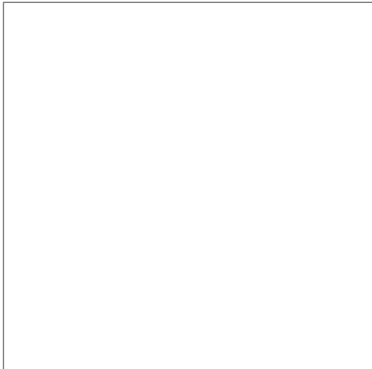
葉



花



実



Memo

ノハナショウブやハナショウブはアヤメ科。ショウブ湯に使うショウブはショウブ科。科が異なる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花期												
	果実	(種子を採取しない場合は花後に切除)											
	紅葉												
	施肥												
	剪定												

好みの環境			
日当たり	陽	○	陰
土壌	乾	○	湿
寒さ	強	○	弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○					

ポイント

菖蒲園などで水を張るのは修景目的。この様子を見て勘違いしている方が多い。本来水生植物ではなく、湿地や草地、涼しい山地にも群生している植物。湿地から花壇や庭の片隅まで配植できる。

剪定

種子あるいは地下茎を伸ばして繁殖する。増やす場合は数年ごとに株分けをする。花後、種子の採取をしない場合は、花殻を切除し株の負担を減らすとよい。秋に枯れた葉を取り除くとスッキリする。

病虫害

虫害はヨトウムシ、メイガの食害を受けることがある。